

広報

2022年12月
VOL.324

よろん

ひとの動き

【令和4年 10月末時点】

人口 5,084人

男：2,488人

女：2,596人

世帯数 2,622世帯



特集

与論町の子育て はじめての一步

【表紙の写真】

3年ぶりに開催された町民体育大会で「もうすぐ1年生」の種目に出場した就学前の子どもたち。ゴールに向かって元気いっぱいに走りました！

与論町の子育て はじめての一步

【妊娠～幼児期】

ここは茶花こども園。こどもたちが思い思いに園庭で遊び、賑やかな声が響き渡ります。

広報よろんでは、今回はじめて「子育て」について特集で取り上げることになりました。与論町では子育て世代へ様々な支援や取組みがされています。一度には紹介しきれませんが、まずは“はじめての一步”ほんの少しでも知ってもらえたら嬉しいです。

与論町の子育て相談窓口

与論町では、母子保健法に基づき「子育て世代包括支援センター」を設置しています。保健師等の専門スタッフが妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応し、必要な情報提供や助言などを行い、子育て世代の皆様が安心して子どもを産み育てることができるよう支援を行っています。

ゆんぬ子育て世代包括支援センター み～がみ～が

対象者 ・与論町にお住まいの妊娠されている方と、そのご家族
・0歳～18歳未満のお子さんと、そのご家族

場所 与論町保健センター2階（与論町役場隣の建物）

利用時間 月曜日～金曜日 8時半～12時、13時～17時
※祝日、年末年始を除く

連絡先 TEL：0997-97-5105（担当：川畑・町田）

赤ちゃんの
体重も測れるよ



与論町で受けられる支援

不明点はお気軽にお問合せ下さい。



母子保健事業

問 保健センター 0997-97-5105

- ・妊婦歯科検診
- ・母親学級

※開催についてはお問合せ下さい。

家庭訪問型 子育て支援

「ホームスタート・ゆんぬ」 (産前・産後サポート事業)

ホームビジター（ボランティア）が訪問し、一緒に家事・育児をしたり、話をしたりして過ごす家庭訪問型の支援です。※無料

問 保健センター 0997-97-5105

助産院マグ mituko3521@gmail.com

あんまあ〜ずの

「出産お祝いプロジェクト」

「新しい命の誕生を一緒にお祝いしたい」という気持ちを持った島内外の店舗や、有志団体より、プレゼントや割引サービス等が受けられます。

問 NPO 法人よろん出産子育て応援隊あんまあ〜ず
受取り場所：ASiBee(与論町茶花 1613)

関連記事 P5 へ

新生児訪問

ご自宅へ助産師や保健師がお伺いし、赤ちゃんの成長や保育、お母さんの体調、育児に関する悩みなどをお聞きします。また、与論町で実施している予防接種についてもお話します。

乳児健診（内科）

- ①3～4ヶ月児 集団健診
- ②6～7ヶ月児
- ③9～11ヶ月児 個別健診



赤ちゃんの発育や栄養状態の確認、先天的な病気の有無・早期発見、予防接種の時期や種類の確認など、必要な項目を定期的にチェックします。③はご自身で医療機関にお申込み下さい。

赤ちゃん講座、親子教室

※開催についてはお問合せ下さい。

- ・1歳6ヶ月児 健診（内科・歯科） 集団健診
- ・2歳児 フツ素塗布 個別健診
- ・2歳6ヶ月児 フツ素塗布 個別健診
- ・3歳児 健診（内科・歯科） 集団健診
- ・5歳児 歯科健診 集団健診

妊娠中

出産

子育て期

離島地域不妊治療支援事業費 補助金

島外で特定不妊治療を受診する際の交通費、宿泊費を補助します。

問 保健センター 0997-97-5105

母子健康手帳の交付

問 保健センター 0997-97-5105

保健センターにて母子健康手帳をお渡しする際に、下記 補助金の申請等についても詳しくご案内します。お時間にゆとりを持って、お越しください。



妊婦健診の公費補助

問 保健センター 0997-97-5105

公費負担によって妊婦健診を14回分、委託医療機関にて受けることができます。里帰り出産等にも適用されます。

離島地域出産支援事業費 補助金

安心クワナシ支援 (与論町島外出産支援 特別対策事業費補助金)

妊婦健診、及び出産待機に係る交通費・宿泊費を補助します。

問 保健センター 0997-97-5105

出産育児一時金

医療機関等で手続きすることにより、かかった出産費用に出産育児一時金（原則42万円）を充てることができます。

問 健康長寿課（国保）0997-97-4992 ※国保以外の方は勤務先等にお問合せください。

新生児聴覚検査の公費補助

※検査は出産した医療機関等で行ってください。

産婦健診の公費補助

産後1か月の産婦健診を補助します。

問 保健センター 0997-97-5105

子ども医療費 助成制度

18歳までの子どもの医療費を助成する制度です。町民税課税世帯は月の医療保険内自己負担分から3000円を控除した額を助成します。また、町県民税非課税世帯は、医療機関等の窓口における自己負担の支払が発生しません。

問 町民生活課 0997-97-4930

ひとり親家庭医療費 助成制度

18歳に達する日以後、最初の3月31日までのひとり親家庭の親子の医療費（保険適用分）を助成します。

問 町民生活課 0997-97-4930

与論町子育て支援金制度

問 町民生活課 0997-97-4930

1年以上継続して与論町に住所があり、請求時から引き続き6年以上与論町に住み続ける方が対象となります。出生時、小学校入学時、中学校入学及び卒業時にそれぞれ規則で定める額を支給します。

児童手当

問 町民生活課 0997-97-4930

0歳から中学校修了前の児童を養育している方に規定額を支給します。

● は、出生届を提出する際に一緒に申請するのがお勧めです！



※障害児福祉手当については健康長寿課にお問合せ下さい。

いきいきと育つ子どもが増え、子どもたちの笑い声が響く島であってほしい。
そのためには、家族や地域みんなが優しい気持ちで子育てを見守れる環境が大切です。
町や地域のみなさんが行っている親子のための居場所をご紹介します。

安心できる
場所づくり



ゆんぬ子育て支援センター

子ども同士や親子の触れ合いの場として、また出会いの場として、0歳～3歳未満の親子を中心に利用できます。絵本、おもちゃが揃えてあります。自由来館ですので、お気軽に遊びにいらしてください。

開館時間：平日(月～金) 10時～16時
利用料：こども一人 月額1,000円
※毎月、月初めに直接支払い



☒ 社会福祉法人 ハレルヤ福祉会
場所：茶花 2002-1 (ハレルヤこども園内)
TEL：0997-97-4285



児童発達支援センター ほのぼの

『子育ての不安や困りごと、一人で悩んでいませんか？』
そんな時、当センターは、お気軽にご相談いただける場所です。お子様の成長や発達に応じて関係機関と連携して“子育てサポート”をさせていただきます。

「見学してみたいな～！」も大歓迎ですヨ～😊
おまちしています。



☒ 与論町児童発達支援センターほのぼの
場所：那間 3348 番地 1 (旧 那間こども園)
TEL：0997-97-4668 E-mail：ryoiku@yoron.jp
※見学希望の方はお電話下さい。



認定こども園

町内に
3ヶ所
あります



認定こども園は、保護者が仕事をしていたり、病気などのために家庭で保育できない児童を保護者に代わって保育する場です。

入所希望の際は町民生活課(役場1階)へ申込書・就労証明書等の提出が必要です。年度始め(4月)の入園については、年明けに週報でお知らせ予定です。※幼稚園部分については、就労の有無を問いません。

☒ 町民生活課 0997-97-4930



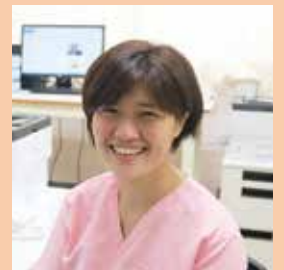
★よろん島の子育てについて、どう思いますか？

与論島の子育ては「地域ぐるみで子どもを育てる」という意識があたりまえのように根付いていて、素晴らしいなあとと思う一方で、距離が近いがゆえに逆に行き詰まることもあったり、逃げ場がなかったりという側面もあるだろうと思います。保護者の方々はかなり忙しい中で子育てを頑張っているという印象ももっています。
医療に関しても、場合によっては島外の医療機関への通院が必要になったりと、離島ならではの困難もあると思います。でも美しい海に囲まれて自然の遊び場がたくさんある中で子育てができるということは、それだけでとても恵まれた環境であると思います。

★子育てをしているお父さんお母さんへメッセージをおねがいします。

子どもは日々ものすごいスピードで成長していきます。成長が楽しみな反面、いつまでたっても親の心配は尽きません。新生児期から乳幼児期、学童期、思春期と、発達段階に応じて新たな悩みに直面することもしばしばです。
お子さんの健康に関することはもちろん、成長や発達、日常生活の中で気になっていることなどがあれば、ぜひご相談ください。どんなことでも構いません。時には一緒に悩みながら、お父さん、お母さんとともに子どもたちの健康と成長を見守っていきたいと考えています。子どもたちの未来がより豊かなものになるよう、お手伝いできれば嬉しいです。

島のお医者さんから
ひとこと



与論病院 小児科
林 麻裕先生
はやし まゆ



あしびー ASiBee

妊娠期からママ&パパ、乳幼児、小学生まで
みんなが気軽に足を運べるような居場所
「ASiBee」です。

ママが一息つけ、子どもたちの遊び場として
も楽しく過ごせる交流空間を目指しています。

営業日：火・木・金・土 9時～14時
(13時半からお片付けタイム)

利用料：月ごとに1人500円

未就学児は無料 ※2022年12月時点



読み聞かせ会の様子。イベント情報はインスタで！▶

☎ NPO 法人よろん出産子育て
応援隊あんまあ〜ず

場所：与論町茶花 1613 (学習塾まなび島・旧サダム歯科)

WEB：<https://yoronanmas.wixsite.com/mama>



わらびんちゃー こども食堂 笑人達

「かわいい笑顔に出逢い、自分たちも幸せになれたら
いいな」そんな想いでこども食堂を始めました♪
与論島が子どもたちの笑顔の花で一杯になることを
願い、沢山の善意に支えられながら続けていけたら
と願っています。

実施日：毎月第4日曜日(次回は12/25)

利用料金：未就学児…無料、小学生…100円

中学生…200円、大人…300円

*現在はテイクアウトのみの販売です



☎ 島想会 こども食堂 笑人達
(クレープ屋 笑人達)

場所：与論町茶花 302 (パチパチ商店 隣)

TEL：080-5283-8795



与論徳洲会病院 小児科

TEL：0997-97-2511 (代表)

【林先生の診療時間】

月・水・木の午前中

(受付:8時半～11時)

※偶数月2週目の

水～金は辰巳先生。

※月～水の午後は

予防接種外来です。



★子どもも“往診”してもらえるのでしょうか？

子どもも往診します。まずはお電話 0997-84-3330 で状況をお知らせください。

★よろん島の子育てについて、どう思いますか？

島民の皆さんも朗らかで温かく、雄大な自然に恵まれていて、
子育てをするには申し分のない、素晴らしい環境かと思います。
私の子どもも茶花小学校の3年生でお世話になっていますが、
島に来て伸び伸び元気に毎日楽しく暮らしています。

★子育てをしているお父さんお母さんへメッセージをおねがいします。

与論島は離島で都会のような潤沢な医療資源はありませんが、
一島一町の特性を活かして、島民全員が地域一丸となって子育て
を応援してくれる素晴らしい場所だと思います。
からだのこと、成長・発達のこと、病気のこと、学習のこと、
生活の悩みなど、お困りのことがあれば何でも遠慮なくお尋ね
ください。一緒に考えて、少しでもお役に立てればと思います。



パナウル診療所 院長

小林 真介先生

こばやし しんすけ

パナウル診療所

TEL：0997-84-3330

【小林先生の診療時間】

月～土曜日

午前：8時半～12時

午後：15時～18時(※)

※水・土は午前のみ

(午後休診です)

※日・祝は休診です



知っていますか？



Do you know gender equality

「男女共同参画」ってなんだろう？



男女共同参画社会とは「性別に関わりなく、一人ひとりの人権が尊重され、多様な生き方が選択でき、個性や能力が発揮できる社会」です。

「学びの広場」を開催！

11月18日に与論小学校等で「男女共同参画学びの広場」が開催されました。

学びの広場は、自分も他者も大切にできる子どもの育成をめざすとともに、家庭や地域住民と連携しながら、地域全体の人権意識や男女平等意識の醸成を図ることを目的にしています。



▲与論小学校で行われたワークショップの様子



▲保護者や地域の方、各小・中学校の先生方などが参加した

ワークショップデザイナーの高崎恵さんをコーディネーターとして、①児童対象 ②教職員対象 ③保護者・地域の方々対象のセミナーと3回に分けて行われ、その中で「違いこそ宝物」「いろいろな人が意見が言いやすい与論町にしていきましょう」という学びを頂きました。

※右上QRコードの与論小学校のブログより当日の様子がご覧いただけます。

つぶやき cafe



7月の週報で男女共同参画へのつぶやきを募集しました。その中の一部を紹介します。

● 妊娠中、周りのサポートが少なく、つわりで苦しいけれど、仕事にも行かねばならなくて、体力・精神的に追い詰められました。辛いマタニティライフが理解される社会であってほしい。

● もうすぐ70才、いつ終わるかわからない自分の人生、夫の世話、家族の介護に追われて終わるなんてできない。自分がしたい事を始めました。初めて幸せ、という言葉をおから出す事が出来るようになりました。自分で自分の尊厳を守るようにして過ごすことで自由になり、足かせを外して、自分らしく生きる

ことで、生きること、働くことが楽しくなり意欲的に過ごすことができる。
「女性よ、自由に生きヨ！」

● 昔は与論島は男子厨房に入らずだった。息子たち夫婦の子育てを見ていると協力しあっているのがよく分かる。いい子に育ったなあと思います。

● 女性部、女性団体、婦人部：分ける必要がありますか？

● 女性より男性のほうが厳しいと思います…。よく怒られるし。

心をつぶやきに耳を傾けて、自分自身や家族・大切な人のことを尊重できる社会にしていきたいでしょう。何か一つでもあなたに気がつきがあれば嬉しいです。アンケートへご協力、ありがとうございます。

(男女共同参画推進委員)



「鹿児島県男女共同参画センター」相談窓口 099-221-6630・6631 (月曜休)

未来に残そう

文化財

キンジャゴー・ニジャゴー

麦屋井（西区）

文化財は与論町ひいては我が国の成り立ち、文化を知る・物語る貴重な国民共有の財産です。与論町内には今回ご紹介する「麦屋井」のような町指定の文化財から、「サキシマヌマエビ」のような県指定、「与論の十五夜踊」と「与論島の芭蕉布製造技術」といった国指定まで多様な文化財があります。この他にも地中に埋まる埋蔵文化財や指定には至っていないけれど、地域を語る上で欠かせない未指定の様々な文化財があります。

将来のユンヌンチュに引き継いでいくためにも文化財を大切にしていきたいでしょう。

6月、「麦屋井」を 町指定文化財に認定

キンジャゴー・ニジャゴー



▶ 麦屋井 近景

指定に至る経緯

文化財保護について話が上がっていたことを受け、琉球大学国際地域学部の羽田准教授（石灰岩地形とそこに暮らす人々の研究が専門）にお越し頂き、与論町文化財保護審議会や西区集落自治公民館の元井館長、吉田副館長にも同席を頂きながら現地指導を行いました。

その指導内容を踏まえ、与論町教育委員会、与論町文化財保護審議会での審議を行った結果、今年6月1日付けで新たな町の文化財として指定されました。



羽田准教授、現地指導風景

指定内容

麦屋井（与論町大字麦屋2088番地2）は西区集落に古くから所在する井戸で、石灰岩の浅い谷の凹地からの湧水が水源となっています。井戸にまつわる伝説として羽衣伝説が残り、干ばつでも水が枯れることが無かったため、周辺集落の住民の生活用水や水田への水源として利用が行われてきました。

このため、与論町の歴史を語る上で欠かせない井戸・湧水地として地理・歴史・民俗を考える上で極めて重要であります。

第55回 町民体育大会

10月9日(日)、小学生から60代の選手による百メートル走をはじめ、重量運搬や玉入れ、リレーなど選手が日頃の練習の成果を十分に出し切りました。集落の部では古里集落が、校区の部では那間校区が優勝を果たしました。



▼女心に秋の空
ボールの行方は…?

がんばれー!!



やったぜゴール!

▲30キロの俵を担いで
「重量運搬リレー」



古里集落が1位!
▼「置き替え競争」

▼今年は女子も
10キロの俵を担いで走りました



古里集落が優勝!



12年ぶり 新記録!

幼馴染の朝岡洋貴君の記録に挑戦し更新できたことが嬉しかった。会場で応援していただいた方々、目標となってくれた洋貴に感謝します。

石峯三穂さん

(種目: 1500m一般男子)



両大会を開催し、町民の笑顔がたくさんあった大会になったと思います。楽しかった～、疲れた～、優勝することができた～、やって良かった! すべての方々に日々感謝です。



▲那間校区・古里集落の監督を務めた
関系将吾さん(右端)とご家族



那間校区が優勝!

第40回 与論町駅伝競走大会

10月30日(日)、第40回与論町駅伝競走大会を開催することができました。各校区の選手が集まり、1チーム14人の計5チームが競い合いました。成績については那間校区が優勝し、10連覇を達成。30代男子では、山田勇基さん(写真左下)が新記録を出しました。



両大会の開催にあたり、各校区・集落の役員・選手、大会役員、力強く笑顔いっぱいの応援で競技を盛り上げていただきました皆様に心から感謝申し上げます。



与論町相撲大会 3年ぶりに開催



一般の部団体戦で優勝した那間校区

11月8日、琴平神社境内で、第58回与論町相撲大会が約3年ぶりに開催されました。各小学校5・6年生と中学生、一般の選手が出場し、それぞれ個人戦と団体戦の試合が行われました。大勢の観客が応援する中、選手は対戦ごとに手指消毒をしてから土俵へ上がり、熱戦を繰り広げました。一般の部団体戦は那間校区、個人戦は与論校区の市山太一朗さんが優勝しました。来年7月頃に開催される大島地区大会（郡体）相撲競技は与論町開催を予定しており、各選手の活躍が期待されます。

琉球古典芸能コンクールにて見事合格



7月下旬から9月中旬にかけて那覇市の琉球新報ホールで開催された「第56回琉球古典芸能コンクール」において、見事合格を果たした供利美紗妃さん（立長出身）、与論高校3年の有馬可菜さん、同2年の大里碧さん、南桜花さんと指導者の町美佐子さん（本町出身）が町長を表敬訪問し合格の報告を行いました。このコンクールは琉球古典芸能の保存・継承・後継者養成を目的として開催しており、供利さんは琉球舞踊最高部門、有馬さん・大里さん・南さんは新人部門にて合格しました。

故 町田末吉氏に旭日双光章



令和4年7月25日にご逝去された元町議会議員の町田末吉氏が、同日付で旭日双光章を受章され、山町長よりご遺族へ叙勲の伝達が行われました。町田氏は約31年間与論町役場に勤務した後、平成12年9月に与論町議会議員に初当選して以来、12年の長きにわたり同議会議員を務め、議会議長や県町村議会議長会長等を歴任され、卓越した識見と優れた手腕を遺憾なく発揮し、町勢の発展及び住民福祉の向上に貢献されました。町田氏のご功績を讃えるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

与論港の灯火監視協力者へ感謝状贈呈



11月2日、与論港供利指向灯の灯火監視協力者の武東タツ子さんに、奄美海上保安部より感謝状が贈呈されました。武東さんは、平成19年11月1日に委嘱を受け、以来15年以上の長期にわたり、航路標識業務の使命をよく認識し、責任感をもって、日夜、航路標識の維持にご尽力されました。また、台風通過時には灯火の異常及び施設の状況並びに気象、海像の状況を奄美海上保安部へ迅速かつ適切に通報し、以後の巡回計画の遂行に多大な貢献をされました。

令和4年度「8020運動」

表彰者紹介

※8020運動達成者は歯科医院からの推薦によって鹿児島県歯科医師会と大島郡歯科医師会より表彰されます。80歳以上の方でお心当たりのある方は歯科医院でご相談ください。

第14回

「8020運動」表彰者に聞きました 歯を丈夫に保つために心がけていることは？



もともと歯は丈夫です！

魚も骨ごと食べることができます！

市村 清和さん
82歳…29本



歯科医院で定期的にメンテナンスしています。

夜の歯みがきを丁寧にしています。

田中 國重さん
80歳…26本



歯みがきを1日2回絶対します!!

山下 政廣さん
84歳…25本



1日3回、夜は特にしっかり歯をみがきます。

歯みがき粉もいろいろ試して研究しています。

牧 千枝子さん
81歳…22本



「8020運動」ってご存じですか？

ハチマルニイマル

8020運動とは「80歳になっても20本以上の自分の歯を保とう」という運動です。令和4年度は本町より上記4名の方が達成し、表彰されました。(大島郡内で57名表彰) 20本以上の歯があればほとんどの食べ物をよく噛んで食べることができると言われており、食べる楽しみは生きる意欲にもつながることから、健康寿命延伸の効果も期待できます。正しい口腔ケアの習慣を身につけて、目指せ8020!!

もし8020達成できなくても…

義歯(入れ歯)などで食べ物をしっかり噛むことができれば、全身の栄養状態も良好になります。よく噛むことで脳が活性化され、認知症のリスクも軽減されるという調査結果もあります。定期的に歯科医院を受診してお口の健康状態を確認し、健康寿命を延ばしましょう！

目指せ！
8020！

おし歯ゼロでした (5歳児歯科検診R4.9.29実施)

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| ◆池田 七碧(ななみ)さん | ◆鶴木 美羽(みわ)さん | ◆大田 碧海(あおい)さん |
| ◆笠門 木芽(このめ)さん | ◆白尾 悠晴(ゆうせい)さん | ◆瀧 結晴(ゆうせい)さん |
| ◆竹本 結翔(ゆいと)さん | ◆田畑 結(ゆい)さん | ◆帖地 啓仁(あきひと)さん |
| ◆西 大海(ひろみ)さん | ◆光 紬希(つむぎ)さん | ◆前田 宇香(うか)さん |
| ◆益田 幸(ゆき)さん | ◆益山 笑那(えな)さん | ◆山下 菜奈(かんな)さん |
| ◆山田 紗代(さよ)さん | | (50音順) |



ひとりで悩んでいませんか？ ~相談窓口のご案内~

誰もいろいろなストレスを抱えているものです。「このくらいなら大丈夫」と思っている、ストレスが長く続いたり、いくつものストレスが重なり合うところの病気を発症し、仕事や生活に支障をきたしてしまいます。ひとりで悩まずに、早めに相談しましょう。あなた自身のためにも、そしてあなたの大切な人のためにも。

- 与論町保健センター(97-5561)
- 徳之島保健所(0997-82-0149)
- よりそいホットライン(0120-279-338)
- 24時間こどもSOSダイヤル(0120-0-78310)
- こころの健康相談統一ダイヤル(0570-064-556)
- NPO法人 ネットボ^{ナチャイオウ}リ鹿児島
LINE ID「meyasubako」で検索可能です
- こころのほっとチャット LINE ID「kokorohotchat」
もしくは右のQRコードより



お問合せ先

与論町保健センター TEL: 97-5105 FAX: 97-5110

はじめまして！ ゆんぬんちゅです



赤ちゃんを紹介するコーナーです。
あなたの赤ちゃんも広報よろんに
デビューしませんか？
ご応募お待ちしております！

【応募対象】 与論町在住の生後12か月までの赤ちゃん

【応募方法・お問合せ】

- ①メールの場合 宛先：sy-kouhou@yoron.jp
『件名：はじめまして！ゆんぬんちゅですへの応募』
赤ちゃんの写真（1枚）、名前、性別、生年月日、
両親の名前、ヤナー、ひとことを添えてご応募下さい。
- ②電話の場合 0997-97-3111（総務企画課）
- ③総務企画課窓口（役場2階） ◆担当：西まで



喜村 天陽くん (令和4年8月13日生)

両親：喜村 一隆・喬子（立長）
ヤナー：マサ
ひとこと：にこにご笑顔でいつも元気をありがとう♡
すくすく大きくなあれ♪



川畑 一禾ちゃん (令和4年5月22日生)

両親：川畑 将一郎・真美（茶花）
ヤナー：チュー
ひとこと：沢山の幸せで溢れますように。



Congratulations!

◇9月届出分

元田 有紀 茶花
上野 盛寿 茶花

川田 ひかる 那間
裾分 康二 茶花

浮田 莉子 茶花
柳谷 聖也 茶花

中野 里香 西区
市山 泰大 西区

◇8月届出分

(氏名・集落)

戸籍の窓

令和4年
8月～10月

※掲載許諾を頂いた方のみ、
掲載しています（敬称略）

いつまでもお幸せに

お誕生おめでとうございます

(氏名・保護者・集落)

◇8月届出分

森 大翔 隼樹 茶花

阿野 太珂 琢 茶花

喜村 天陽 一隆 立長

◇10月届出分

池田 聖奈 耕二 茶花

松村 心結 勇也 叶

松村 明結 勇也 叶

ご冥福をお祈りします

(氏名・享年・集落)

◇8月届出分

黒田 ツネ子 96歳 城

西 達雄 91歳 古里

白尾 トミ 95歳 朝戸

杉山 米子 93歳 那間

出村 吉孝 85歳 立長

大田 尚範 84歳 朝戸

早人 貞雄 90歳 西区

石峯 チヨ子 79歳 城

徳田 盛忠 92歳 東区

三村 美代子 78歳 茶花

野口 秀吉 97歳 立長

◇9月届出分

原田 茂雄 84歳 西区

沖 フヨ 106歳 朝戸

川口 ユリ 94歳 朝戸

朝岡 静枝 95歳 那間

高杉 好美 50歳 茶花

山 英 93歳 朝戸

町田 ミツ 96歳 叶

高橋 マツ子 100歳 那間

柳田 榮男 75歳 茶花

富岡 キヨ 91歳 東区

川村 正亮 79歳 那間

熊谷 文秀 83歳 東区

山口 シゲ 93歳 那間

町島 キクエ 87歳 叶

伊藤 和美 92歳 立長

川上 フミ 86歳 立長

川畑 スエ子 88歳 朝戸

野本 健藏 88歳 茶花

徳田 啓達 93歳 立長

光 正英 90歳 立長